

ディボーション質問表



10日（月）使徒の働き 7：1～29節 ステパノの説教

1. 7章に入り、議会に連れて行かれた（6：12）ステパノに対して、大祭司による尋問がなされました（1節）。その答えとしてなされたステパノの説教が始まります（2節以降）。ステパノの説教を人物で分類すると、族長（アブラハム、イサク、ヤコブ、2～8節）、ヨセフ（9～16節）、モーセ（17～45節）、ダビデ、ソロモン（46～50節）に分けられます。
2. 今日の箇所ではステパノが語っている内容はイスラエルのどのような時期についてでしょうか？ その中で強調されている事は何だと思えますか？

11日（火）使徒の働き 7：30～60節 ステパノの説教と殉教

1. 神に選ばれたモーセを通して、エジプトでの奴隷状態から救い出された民が、やがてソロモンの時代に神殿を建築する事が語られています。この中で強調されている事は何だと思えますか？
2. ステパノが殉教する時の出来事が記されています。彼は何故このような死に方が出来たと思えますか？ 彼の人生から学ぶ事が出来る事はどんな事でしょうか？

12日（水）使徒の働き 8：1～25節 ピリポの宣教（サマリヤ）

1. 6章で選ばれた七人の中の一人がステパノ（6：8～8：2）です。彼の物語に続いて、同じ七人の中の一人ピリポの物語が8章で記されています。ピリポのサマリヤでの活動はどのようなものだったのでしょうか？
2. 使徒の働き7章までは、初代教会は福音をエルサレムとユダヤ周辺のみで（使徒5：16）、サマリヤや地の果てにまでは広げられていませんでした（使徒1：8）。信じる者たちを散らして、すべての国々に福音を広めるため、神が許されたことは何でしょうか（1～4節）？
3. 14節以下では、ペテロとヨハネがサマリヤに遣わされています。彼らは何の為に遣わされたのだと思えますか？

13日（木）使徒の働き 8：26～40節 ピリポの宣教（エチオピアの高官）

1. この箇所ではピリポに対して、神は何を語りかけ、どのような出来事を起こされていますか？
2. 神の導きに従ったピリポは不思議な体験をします。私たちが神の導きに従う中で、不思議な出会いを体験した事がありますか？

14日（金）使徒の働き 9：1～31節 サウロの回心

1. サウロを獲得するために、アナニヤはどのように聖霊に用いられましたか？ サウロはキリストに導かれる過程で、どんな必要が満たされたのでしょうか（1～18節）？
2. サウロは初め他の使徒達から恐れられ、まちががなく拒絶を感じたと思われます。彼はどのようにして受け入れられましたか？ サウロのために神は誰を用いられましたか（19～31節）？

15日（土）使徒の働き 9：32～43節 ペテロの宣教

1. ルダとヨッパの人々が救われるために、聖霊はペテロをどのように用いているのでしょうか？ その原則をあなたの生活の場でも適用してみましょう（32～41節）。
2. ヨッパの弟子たちはどんな行動をしているのでしょうか？ 彼らの姿から模範としてどんな事を学ぶ事が出来るのでしょうか？ どのように自分の生活に適用できるのでしょうか？